

全国経営協 会員法人のみなさま

「社会福祉法人 経営実践 事例」

を募集します！

たとえば…



福祉人材確保・育成のための工夫



組織強化のための工夫



経営の効率化のための工夫



サービスの質向上に向けた工夫



地域における公益的な取組

社会福祉法人経営の質向上にむけて、 日頃の創意工夫に基づく実践をご応募ください

趣 旨

社会福祉法人制度改革を踏まえ、社会福祉法人をめぐる議論は「制度論」から「実践論」へと、新たなステージに移行しています。

地域共生社会の実現に向けて、社会福祉法人に期待されている役割は大きく、非営利性・公益性を率先して発揮し、地域のさまざまな生活課題、福祉ニーズに対応していくことが求められています。

このようななか、社会福祉法人の使命を果たすためには、それぞれの法人において自主的・自律的な経営を確立し、多様な福祉実践を積み重ね、より一層の経営力向上が必要です。

本会では、「アクションプラン 2020（平成 28 年度～平成 32 年度中期行動計画）」を策定し、社会福祉法人の取り組み課題を「社会福祉法人行動指針」として掲げ、その実践を推進するとともに、重要課題である福祉人材確保に対しても、社会福祉法人のポジティブな評判の形成を含めた人材の確保・定着・育成への取り組みを進めています。

そこで、会員法人のみなさまには、日頃の経営努力、創意工夫に基づく実践や新たな試み、成功した取り組み等の事例を応募いただくことで、業界全体に広め、普遍化を図り、共有することで、社会福祉法人の経営力向上につなげていくこととしています。

応募いただいた事例は、『経営実践事例集 2018』としてとりまとめ、ホームページ等を通じて広く普及を図るとともに、長野県長野市で開催する「第 37 回全国社会福祉法人経営者大会」第 1 日目の各分科会テーマに沿った事例は、実践事例としてご報告いただく予定です。

会員法人における創意工夫に基づく様々な取り組みが広く普及され、社会福祉法人経営の向上のきっかけとなるよう、皆さまの積極的なご応募をお待ちしています。

「経営実践事例集 2018」への収録

- 全国経営協では、皆様の経営実践事例を蓄積し、社会福祉法人の経営力向上につなげるための取り組みに活用させていただきます。
- また、本事例集を会員法人はじめ、関係機関等に頒布いたします。
- 過去に制作した「経営実践事例集」は、全国経営協ホームページでご覧いただけます。

<https://www.keieikyo.com/>

- 「経営実践事例集 2018」は、全国大会参加者に配布いたします。
- 「経営実践事例集 2018」は、全国経営協ホームページ等での公表も予定しております。

第37回全国社会福祉法人経営者大会 分科会での発表

応募事例のなかから、第37回全国社会福祉法人経営者大会 分科会において発表いただく事例を選考させていただきます。

日 時：9月20日（木）13：30～17：30
場 所：長野県長野市（ホクト文化ホール 他）
分科会テーマ：第1分科会【ガバナンス・財務規律】
第2分科会【人材確保・定着・育成】
第3分科会【経営強化実践】
第4分科会【地域における公益的な取組】
第5分科会【中長期計画】

- 発表方法などの詳細は、別途ご案内いたします。
- 分科会で発表いただく方（1事例あたり1名）の大会参加費と懇親会費は無料とさせていただきます。
- 発表事例数により、上記の内容と変更がある場合もございますので、あらかじめご了承ください。

応募から掲載 / 発表まで

応 募

8月10日(金)必着にて、事例記入シートの提出により応募ください。

大会発表事例 選考

※発表いただく方には個別にご連絡します(8月下旬頃)。

事例集掲載 / 発表

9月20日(木)
全国大会
(長野県長野市)

～応募方法～

- 全国経営協ホームページにアクセスし、「『経営実践事例』応募用紙及び事例記入シート」(本冊子7ページ～)記入用シートをダウンロードください。
- 必要事項を記入のうえ、全国経営協事務局へEメールにてご応募ください。(応募先のメールアドレスは、下記に記載)
- 第37回全国社会福祉法人経営者大会 分科会における発表事例として、選考された法人には、個別にご連絡いたします。(8月下旬頃)

8月10日(金)必着

ご応募・お問い合わせは、こちらまで



全国社会福祉法人経営者協議会 事務局

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-7819
FAX 03-3581-7928
E-mail: keieikyo@shakyo.or.jp
担当 / 平野

テーマと内容

キーワード

ガバナンス・財務規律

- ・ガバナンスの強化
- ・説明責任、情報の開示
- ・経営分析、経営戦略
- ・財務規律の強化
- ・コンプライアンス経営の実践

福祉人材の確保・育成

- ・トータルな人材マネジメントシステムの構築
- ・経営理念の明示、周知徹底
- ・職員の安全と健康の確保
- ・福利厚生充実
- ・ワークライフバランスに配慮した職場環境の確保
- ・過重業務の解消に向けた取り組み
- ・公平・公正な人事制度の構築
- ・キャリアパスの明確化
- ・人材育成制度の構築
- ・コミュニケーションがとりやすい組織風土
- ・複数法人連携による人材確保、育成、定着への取り組み
- ・労務管理体制の構築
- ・処遇改善に係る計画の策定
- ・非正規職員への配慮
- ・人材確保に向けた広報の工夫
- ・リーダー層の育成
- ・体系的な研修プログラムの構築

経営強化実践

- ・アウトソーシング
- ・ICTの活用
- ・食事提供の効率化策
- ・福祉機器の活用
- ・業務プロセスの改善
- ・介護ロボットの活用
- ・サービス提供方針の明確化
- ・業務手順・マニュアルの策定
- ・第三者評価の受審
- ・ISO9000等の認証取得
- ・苦情解決制度における第三者委員の設置

地域における公益的な取組

- ・生活困窮者支援
- ・福祉教育活動
- ・地域の他機関とのネットワーク活動
- ・地域の社会的な援護を必要とする方への支援
- ・複数法人連携による地域における公益的な取り組み
- ・地域に向けた事業展開
- ・地域ニーズの把握と事業化
- ・地域活性化の取り組み

中長期計画、事業継続計画

- ・中長期計画
- ・リスクマネジメントの体制構築・実践
- ・事業継続計画（BCP）
- ・災害への対応

地域共生社会の実現

- ・共生型サービスの活用
- ・他種別事業、サービスの開始による多角経営

※ 事例募集にあたっては、法人規模の大小や経営している事業種別を問いません。多くの事例を共有し、各法人の経営力向上につなげるよう、ぜひとも積極的にご応募ください。

社会福祉法人「アクションプラン 2020」の全体像 (イメージ)

社会福祉法人の使命(社会的責任)の遂行

社会、地域における福祉の充実・発展

- ① 社会福祉事業を主とした福祉サービスの供給主体の中心的役割を果たす
- ② 制度の狭間にあるものを含め地域のさまざまな福祉需要にきめ細かく対応する

公共的・公益的かつ信頼性の高い法人経営の原則

公益性

継続性

透明性

倫理性

非営利性

開拓性

組織性

主体性

効率性

機動性

アクションプラン2020

社会福祉法人行動指針(社会福祉法人に求められる取組課題)

I. 利用者に対する基本姿勢

- ① 人権の尊重
- ② サービスの質の向上
- ③ 地域との関係の継続
- ④ 生活環境・利用環境の向上

II. 社会に対する基本姿勢

- ⑤ 地域における公益的な取組の推進
- ⑥ 信頼と協力を得るため情報発信

III. 福祉人材に対する基本姿勢

- ⑦ トータルな人材マネジメントの推進
- ⑧ 人材の確保に向けた取組の強化
- ⑨ 人材の定着に向けた取組の強化
- ⑩ 人材の育成

IV. マネジメントに対する基本姿勢

- ⑪ コンプライアンスの徹底
- ⑫ 組織統治の確立
- ⑬ 健全な財務規律の確立
- ⑭ 経営者としての役割

会員法人の重点課題

- ① サービスの質の向上
- ② 地域における公益的な取組の推進
- ③ 信頼と協力を得るための情報発信
- ④ 人材の確保に向けた取組の強化
- ⑤ 組織統治(ガバナンス)の確立

支 援

全国経営協

ブロック協議会

都道府県経営協

社会・経済環境の変化

経営環境の変化

諸改革の進行

地域の福祉課題の多様化

「経営実践事例」応募用紙（平成30年度）

※ 全国経営協ホームページより、記入用シートをダウンロードください。

法人名			
施設名		種別	
担当者名			
連絡先	住所	(〒 -)	
	電話		FAX
	Eメール		
第37回全国社会福祉法人経営者大会 (長野県長野市) 分科会における発表	<input type="checkbox"/> 発表してもよい <input type="checkbox"/> 発表は希望しない		

事例記入シート

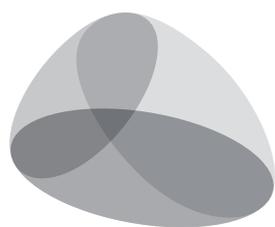
※ A4用紙2枚に収める必要はございません。

事例タイトル		
1	取り組みの目的や背景、内容をカンタンに	例) この取り組みは、〇〇を〇〇する取り組みです。〇〇(困りごと、悩み、課題)などを解決するために取り組みました」など
2	活動内容をくわしく	例) 関わった人、何をどのような方法で、きっかけ(ニーズに応じて/自主的に)、工夫点、アイデア、苦労したことなど
3	活動の成果	例) やってよかったと思う理由(こんな変化があった、変化の兆しが見える、活動に対するコメント、感想、状況観察など)
4	アピールポイント	例) 社会福祉法人ならではの強み(専門性やネットワーク、サービスの質の高さなど)が活動に活かされていれば、強調を。

5 法人基本データ

法人名	
住所	〒
T E L	
U R L	
経営理念 (明文化されていればご記入ください)	
事業内容 (箇条書き) 及び定員	例：特別養護老人ホーム（50名）1か所 認知症グループホーム（25名）2か所 保育所（60人）2か所
収入 (法人全体) 平成29年度決算	①社会福祉事業 円
	②公益事業 円
	③収益事業 円
職員数 (法人全体)	名（非常勤含む）
当面する 経営課題 (箇条書き)	

※活動を伝える広報資料（ホームページ、広報誌などの掲載誌面、写真、映像(DVD)）があれば、別添資料としてご提出ください。



みんなの「生きる」を
社会福祉法人